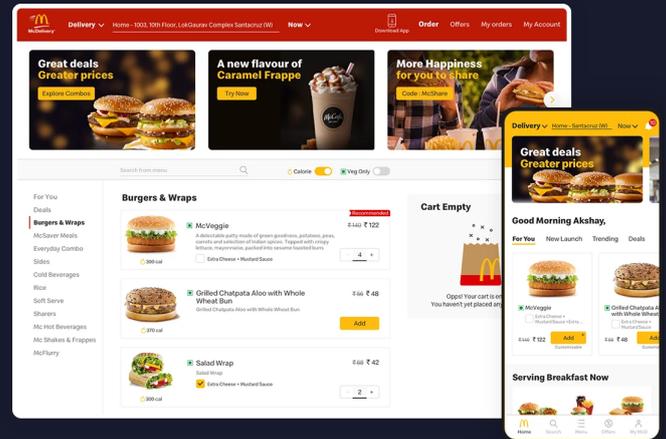


# McDelivery

ユーザーエクスペリエンスの向上で、マクドナルドの収益向上



## バックグラウンド

モバイルファーストのアプローチでプラットフォームを再設計し、異なるプラットフォーム間でのスムーズなサービス提供や、直感的な使い心地とストレスのないオーダー方法の実現により、「デジタルの世界でも I'm lovin' it」とユーザーに言ってもらうことを目指しました。

## 課題

→ オーダー方法の刷新に向けてタッチポイントの見直しを行い、McDelivery アプリとウェブサイトでのユーザーエクスペリエンスを向上し、注文数を増加すること。

## ロボソフトのアプローチ

- スマートフォンからのサイトアクセス率の高さに着目し、モバイルファーストでアプリを再設計。スマートフォン上でのユーザビリティを向上。
- シンプルなナビゲーションや分かりやすいメニューなど、直感的でユーザーフレンドリーなインターフェースを作成。メニューの閲覧、注文のカスタマイズ、決済におけるスムーズで簡単な操作性を実現。

## 成果・効果

- 使いやすいデザインと直感的なナビゲーションで、アプリでのメニュー閲覧や注文を促進。
- マクドナルドはテクノロジーに精通したお客様中心のファーストフードチェーンである、というブランドイメージの浸透。

→ マクドナルド・インドはお客様の利便性を高め注文方法をスムーズにした結果、優れたデジタルプラットフォームとしての地位を確立。注文数は55%増加、売上は44%増加。

## 主なテクノロジー

- Android: Java & Kotlin
- iOS: Objective C & Swift
- Backend: WCF & RESTful API
- Database: MS SQL
- Web app: Angular